

Handsome



Handsome CONTENTS ————— November 2012 No.289

TOPICS 10月例会開催

《特集》青経連4団体交流チャリティボーリング大会・大懇親会開催! / 県出向レポート「第64回中小企業団体全国大会に参加」

◆鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 河津 慎二 ◆編集責任者/担当 副会長 牧田 継夫 ◆制作・編集 第38期メディアコミュニケーション委員会 / 委員長 長谷川 貴久

10月例会開催 「知的財産権と見える価値」

日時：平成24年10月15日(月) 場所：米子食品会館

米子食品会館にて、メディアコミュニケーション委員会の担当で、「知的財産権」をテーマに10月例会を開催した。

冒頭、河津会長より、「今月の例会で取り上げる『知的財産権』には仕事で携わる機会があったが、自社の商品や事業について客観的に評価するという点で大変勉強となったので、会員の皆様も本日の例会で自社の強みや弱点を見つめ直すいい機会にして欲しい」と語られた。



連絡事項では小西会員より、今年もTSC野球部が中海テレビ杯野球大会に出場することを報告し、会員に応援を呼びかけた。

続いて委員長タイムでは、政治行政委員会の古谷委員長が、自社で取り扱われている電気に関するトピックスとして、家庭でのオール電化や太陽光発電の制度についてわかりやすく説明された。

今例会は、「知的財産権と見える価値」をテーマに、講演と事例演習の2部構成で開催された。

まず第一部では、特許庁総務部普及支援課上席産業財産専門官の播磨良悦氏より、『知的財産権と見える価値～商品の魅力と権利をより良く表現する為に～』の内容で講演いただいた。播磨氏からは、スマートフォン市場での大型訴訟等の具体的な事例を交えつつ、知的財産権に触れていただき、ビジネスにおける重要性和権利化されるまでの流れ等の説明いただいた。



第二部では、鳥取県産業振興機構知的所有権センターの景山隆センター長と、第一部で講演いただいた播磨氏を講師に、当会



高野会員が研究員となり、身近な事例を基に質問形式で事例演習を行った。演習の場面では、モノづくり分野のイメージを持ちがちな特許だが、飲食店やサービス業などあらゆる業種で活用が可能である事が紹介された。また権利化するメリットについては、権利の保護に加え、商品の特徴や強みが明確化でき、会社・商品の信用の向上のみならず、更に従業員のモチベーション向上といった効果もあるとの説明があった。

二部の締めくくりでは、景山氏から、最初からすべてを自社で完結することは難しいので、気軽に知的財産センターへ相談して欲しいとお話があった。

最後に牧田副会長から、講師先生への謝辞とともに、この例会をきっかけに、知的財産権を活かしたビジネスに「挑戦」する企業が生まれることを期待しているとの言葉があり、10月例会は閉会した。

(記事:徳尾)

10月例会を終えて…

メディアコミュニケーション委員会 委員長 長谷川貴久



中華人民共和国に工場がある為、反日デモを受けた事による緊急の渡航が入り、例会当日に委員長不在という事態になりましたが、牧田副会長と安岡副委員長率いる委員会メンバーの団結に重ね、前年度広報委員会の松尾委員長からもご協力を賜り、無事に切り抜けてくれました。

ギリギリまで講演の準備と調整をしてから出発したのですが、結局メンバーへ全体イメージを伝えきれていないままでしたので、正直どうなるのかハラハラしていました。一段落ついた今は只々皆様の御協力に感謝とお詫びの気持ちでいっぱいです。

メディアコミュニケーション委員会 副委員長 安岡是紀



突然言い渡された委員長代行。どうも、副委員長の安岡です。10月例会はいかがでしたでしょうか？知的財産権制度についての例会でしたが、とても内容の濃い例会が出来たのではないかと考えております。

あまり聞きなれない制度ではありますが、知的財産権を主張する為には商品・サービス等の特性を深く掘り下げ、その商品・サービス等が持つ新規性・特異性・進歩性を明確化する必要があります。会員の皆さまに自社の商品・サービス等の価値を再確認し、強みを見つけていただけたら幸いです。また、現在委員会内で検討中の会報チラシに、会員所属企業の商品・サービス等を掲載したいと思っていますので、新商品・新サービス等ございましたら、メディアコミュニケーション委員会メンバーまでお知らせ下さい。

よろしく願います。委員会メンバーが少ないなかで、それぞれが役割以上の事をしてくれたと感謝しております。参加していただきました会員の皆さま、委員会メンバー、撮影隊を急遽引き受けて下さいました松尾会員、足立会員、当日中国より見守ってくださった長谷川委員長、そして牧田副会長、ありがとうございました。

青経連4団体交流チャリティボーリング大会・大懇親会開催!

平成24年10月29日(月)、YSPボウルにおいて青経連4団体交流チャリティボーリング大会、その後米子ワシントンホテルプラザにおいて大懇親会が開催された。

この事業は(社)境港青年会議所(境港JC: 今回の幹事団体)、(社)米子青年会議所(米子JC)、米子商工会議所青年部(米子YEG)、鳥取県西部中小企業青年中央会(TSC)の4団体で行われている青経連事業の一環で、青経連の認知度向上と団体間の交流を計る事を目的として開催された。

チャリティボーリング大会では、冒頭境JC定秀陽介理事長より開会の挨拶があり、続いて3団体の理事長・会長による始球式を行い、2ゲームの熾烈な戦いが開催された。



チャリティと謳っているように、今回はストライクを出した会員は寄付を行い、5万円を超える金額を東日本大震災への義捐金として寄付をした。

開始前には各レーンで名刺交換が行われ、競技中もストライクやスペアが出るたびハイタッチや拍手が団体の垣根を越えて行われ、和やかな戦いが繰り広げられた。

その中で異彩を放っていたのは当会権

田会員。スコア表にずらりと並ぶストライクとスペアのマークに周りからもどよめきがおきていた。



また、そんなトップ争いとは別な次元で繰り広げられていたのが、スピード勝負。通常30キロ前半がいいところだが、安岡副委員長が軽量ボールで45キロを出すと、足立駿会員が45.5キロで上回った。確認していないが、最終的には安岡副委員長が47キロを出した、という情報を入手し多分最高速だったのではないかと思う。ただスピードとスコアが結びつかないのが残念だ。

競技終了後、YEG中山裁会長より閉会の言葉があり、会場を米子ワシントンホテルプラザに移し、大懇親会を開催した。

歓談での積極的な名刺交換は引き続きみられ、まず表彰式が行われ、各団体会員から提供された景品が配られた。

結果は、グループ賞が権田・赤井会員所

属チーム、MVP賞が最高スコアの権田会員に贈られた(スコアは190/156だった)。また女性のトップは当会田中真紀子会員で、9位に着けた。

続いて各団体代表によるPRタイムが設けられた。

最初は我ら河津会長、予定外の行動で各委員長を呼び、委員会内容のPRを行った。続いてYEGも中山会長より委員会PRと西沢次年度会長の挨拶、米子JCより中井理事長により卒業生からのJC紹介と永田健吾次年度理事長より55周年とがいな祭40周年の案内、最後に幹事団体の境港JCの定秀理事長より卒業生からの会のテーマの紹介に続いて岡村次年度理事長の挨拶があった。



そして最後に河津会長より「4団体が團結しないと地域は発展しない、協力しあう事が大事」と締めめの言葉を頂き、一本締めが行われ、盛大に開催された当事業は幕を閉じた。(記事:桑本)

県出向レポート

第64回中小企業団体全国大会に参加



平成24年10月25日(木)、宮崎県シーガイアコンベンションセンターにて開催されました第64回中小企業団体全国大会へ東部・中部・西部総勢12名で行って参りました。

まずは、泉谷しげる氏による「～被災地復興へ魂を込めて～」と言う熱いトーク

ライブに始まり、全国中小企業団体中央会会長、宮崎県知事、宮崎市長の挨拶と続けました。



私自身4回目の全国大会参加ですが、昨今の経済不況・昨年の大震災と続く現在の日本

やはり支えるのは私達中小企業人である!今回は特にその意味を思い知らされる大会では無かったかと感じました!宮崎ではあの方が言いました!「どげんかせんといかん!」。宮崎だけではありません。鳥取が、日本が、そして我々が!今こそ頑張らないといけないと強く感じる事が出来ました!

今回は、西部からは役員の方のみ参加



でしたが、今後は新しい会員の方々にドンドン参加頂きたいと感じます。来年は滋賀開催です!

宮崎よりは随分近いので沢山で行けたらと思います!

最後に宮崎は初めてでしたが、素晴らしい街でした。プチ情報ですが、歓楽街は6,000軒の店舗が有るそうです!(確かに凄かったです!)因みに朝日町は400~店舗です。(記事:松田幸紀)

東部地区オープン例会視察研修事業へ向けて

来る11月14日(水)鳥取市文化ホールに於いて、東部青年中央会主催のオープン例会が開催されます。

皆様もご存じの通り、今期の県中央会の視察研修事業では、各地区のオープン例会を「県の事業」として視察・参加します。これは他地区の活動及び例会の仕方や例会内容を学び、各地区に持ち帰ると共に、より会員相互の交流とスキルアップを狙うことを目的としています。

県出向理事 今川圭一

今回の例会では、講師に株式会社ヒューマンウェア研究所の代表取締役 清水英雄氏をお招きし、「ありがとう」から広がる、人の心を引きつける感動講演を拝聴します。

愛の言霊を通じた経営環境、人間力の向上に役立つヒントを頂きたいと思っております。西部地区からの参加者は10月現在で40名となっておりますが、まだ席に余裕があるようなので、是非お時間に都合をつけて頂き、より多くのご参加をお願い致します。

👁️👁️ 気になるアレ覗いてみた



今回は日頃、お世話になっている足立支所長・岡島さんがおられる中央会事務局を訪問してきました。取材当日はゲリラ豪雨に見舞われましたが、事務局に入ると、岡島さんのニコニコ笑顔で一気に爽やかな空気に包まれ、取材に慣れていない私に、お二人からいろいろお話ししていただき、更に興味深いお話しを足立支所長よりお聞きすることができましたので紹介します。

皆様、この月刊「ハンサム」がいつ誕生したか覚えておられますか？昭和61年、会員相互の親睦、研究テーマの周知徹底、研修活動の推進を目的として、「雄飛」と並び、「HANSUM」を発行することが決定しました。あれ？HANSUM？スペルが違うのでは・・・そうなんです！当時の現役会員6名が、それぞれの委員会活動とは別に、この「ハンサム」を立ち上げられ、6名のお名前の1文字をつなげ合わせて「HANSUM」が誕

生したのです。

生したのです。

そしてなんとAの文字が、足立支所長なんです！平成2年に広報委員会が作られるのですが、その間の約6年は、この6名が中心となり、「HANSUM」を発行し続け、毎月の例会などで会員に配布していたそうです。当時のことを、足立支所長は「編集委員の苦労には大変なものがあつた。現在の形になってその当時、委員全員がほっとしたことを覚えている。」とおっしゃっていました。

それから4年後の平成6年に、現在の「Handsome」と改名され、私達会員に受け継がれています。

今、「ハンサム」に携わる委員会に配属されている私にとって、大変貴重なお話しで、物作りの原点である「挑戦」をここでも感じました。

最後に足立支所長より現役会員へメッセージをいただきました。

「何事もバランスが大切です。本業あつての中央会ですので、ご自身の研鑽のために、そして本業に支障のない範囲で頑張ってください。」

足立支所長・岡島さん、お忙しい中、本当にありがとうございました。

(記事:吉田)

中海テレビ放送杯

平成24年10月28日(日)西伯カントリーパークにおいて、中海テレビ放送杯の一回戦が行われました。



近年まれにみる手に汗握るシーズンゲーム。リードされては永井選手のグラブドスラムで

逆転し、今度は松尾選手のスリーランで逆転。それでも、8対8の同点に追いつかれ、延長線に入りました。

延長線は特別ルールで、いずれのチームも1アウト満塁から始まり、多く点を取ったほうが勝ち！打席に立ったのは内田和也選手。2ストライクと追い込まれ、普段からは想像できないような真剣な表情で打席に立ち(一言もしゃべらなかつたですから・・・)、見事レフト線への2点タイ



ムリーで加点！そのあと1点を追加し8回の裏へ。抑えの切り札・松尾投手が3人で抑えきり、勝利しました。

久々にしびれるような展開でしたが、みんなで守って、みんなで点を取ることに集中した試合。楽しく心地よい1日を送った我が野球部でした。

(記事:牧田)



先日、野球部では中海テレビ杯に参加してまいりました。結果は11対8で見事勝利！！

練習試合を繰り返し、北口監督の期待に答えようと、同志一顧となり試合当日を迎えました。朝から雨がパラつき、グランドコンディションが心配されましたが、雨に臆することなく多くの野球部員が結集し、先攻で試合がスタートしました。中盤には永井選手の満塁ホームランもあり、終始優位な試合運びのTSCでした。ベンチの中でも冗談が飛び交い和やかな雰囲気の中、迎えた7回裏。ここを抑えれば勝利と皆の気が抜けたのか、いくつかのエラーが重なり同点に持ち込まれ延長戦へ突入。延長戦では両チーム1死満塁からのスタートです。ここでバツ

ターに立った内田(和)選手の緊張がベンチにもひしひしと伝わり、口々に「痺れる～」の声が漏れていました。野球の試合でここまでドキドキするものかと思う程、手に汗握る場面でしたが、打って下さいました!!これを皮切りに3点の追加点を入れ、勝利で試合終了のサイレンを聞かせていただきました。選手の皆様、また試合前からご尽力いただきました今川事務局長、応援していただいた中央会の皆様、マネージャーにと声をかけて下さいました松田キャプテン、本当にありがとうございました。

次回は11月11日です。今年こそは優勝し北口監督の胴上げを！と野球部一同戦っております。皆様、応援よろしく願います。

(記事:マネージャー山口早苗)

クリスマス例会活動始動！



(上田委員長)「みんなが楽しめる、本気のクリスマス家族例会を作っていきたいと思つています。ペットボトル(廃材)でこんなものが作れるんだとビックリさせたいと考えているので、どんなツ

チャレンジ委員会(上田委員長)・教育対策検討委員会(白石委員長)の2委員会の合同で企画されている12月のクリスマス家族例会。委員長のお二人に、ペットボトルツリー制作への思いとメッセージをいただきました。

リーになるのか皆さんお楽しみに」

(白石委員長)「それぞれの委員会が持つ会員や家族への思い、そして地域の活性化のために、メンバーで力を合わせ何が出来るかを考えたとき、今回はプロセスも楽しめるペットボトルツリーの制作を企画しました。会員だけではなく、子供たちが喜んでくれる姿が、今から楽しみです。ぜひ、ご家族ふるってご参加をお願いします」との事でした。

現在目標としているペットボトルの収集本数は3,000本。皆様、ご協力をお願いしますとのことでした。よし、俺も今から500mlのペットボトル、毎日4・5本、ラッパ飲みするぞ！(記事:生田)

会長ぼろ！



宮崎県シーガイアコンベンションセンターで開催された、中小企業団体全国大会に参加して参りました。全国から大勢の方が集結されて、盛大に開催されました。

ご来賓のご挨拶で、宮崎県は牛・豚・水牛の口蹄疫問題などがあり、アゲンストの中でしたが、負けずに色々頑張った新しいことにも挑戦したことが、この問題を終息させ良い方向に進んできたと言われたことや色々な問題をクリア出来たのは、中小企業の協力や技術があったからだと言われたことが凄く印象に残りました。非常に難しいことかもしれませんが、アゲンストの中でも何かに挑戦する気持ちが大事だと思いました。その中で何か突破口が見えてくるような気がします。

ご存知のように、西部青年中央会は異業種の中小企業の集まりです。こんなに凄い力は他にはないと思います。色々なことに挑戦したい時にこそ相談し合える会であってほしいと思います。

今月のNice Shot!



日時と場所: 10月29日(月) YSPボウル
青経連事業 4団体交流チャリティボーリング

撮影対象: 安岡会員

タイトル: 『より速くっ!』

コメント: スコアの事など気にせせず、ただ速い球を投げる事に夢中の様でした。最高速度は47km。え? ボウリングですね? (笑)。

編集後記

この間まで暑い暑いと言っていましたが、朝夕涼しくなってきました。12月には、クリスマス家族例会を企画されているようです。もうそんな時期になるのだと思い、時の流れの速さを感じました。委員会活動も同様に、アツという間に1年が過ぎて行くと考えると「充実したものにしていかないと」と思いました。(松本(基))

先日、子どもと「機動戦士ガンダム」イベントを見に、日南町へ行ってきました。「まんが王国とっとり」関連事業だそうです。同町出身の長谷川洋氏がプロデュースされ、俵サンライズ全面協力のもと、原画やセル画など秘蔵資料など数多く展示されていました。

バリバリのガンダム世代の私は、展示物の実物大「ザクヘッド(ザクという名前のロボットの頭の部分)」をみて「すごい〜!!」と感激しましたが、5歳の息子は「なにこれ?」と…。「まあ、もう少し大きくなったらわかるよ」と思いながら、たっぷり楽しんだ次第です。

国際マンガサミット鳥取大会も、いよいよステージが米子に移ります。みんなで盛り上げて、「まんが王国とっとり」を全国にアピールしましょう!(高野)

中央会徒然

牧田副会長

「中央会を卒会するまでに、1人でも2人でも、本当の意味での『親友』ができれば、中央会に在籍した意味があると思うよ。」これは、先輩OBの言葉。

中央会に入会して9年と半年。仕事の人脈を獲得することが入会動機だった頃と比べ、今現在、中央会に在籍する目的は明らかに違ってきている。それは、自分が人として生きていくうえで、先輩や後輩、同級生達から「学ぶべき所は吸収する(言葉遣い、行動、所作、気遣い、気構え、器など)」こと。そして、「生涯付き合える親友を一人でも多くつくること」。

自分に元気が欲しい時、あるコンビニに買い物に行く。そこには、太い眉毛でひげの濃い、いつもニコニコしていて、元気でよく働くオーナーがいる。その他、挙げたらキリがないが、自分自身の中央会在籍の目的は、「現在進行中」。

「中央会には、学ぶべき仲間と、その出会いがある。」そんなことを考えている会員が一人くらいいてもいいかな、と思って頂けるとありがたい。

10月度委員会報告

メディアコミュニケーション委員会

平成24年10月4日(木) 19:00~ 米子食品会館

議題/・役員会報告 ・ハンサムについて
・10月担当例会打ち合わせと会場確認
・T S C T Vについて ・中央会チラシについて
・新入会員レクリエーションについて ・その他

政治行政委員会

平成24年10月9日(火) 19:00~ 米子ニューアーバンホテル

議題/・役員会報告 ・会員拡大
・米子市防災についての講演の打ち合わせ
・県との意見交換会の説明 ・その他

チャレンジ委員会

平成24年10月5日(金) 19:00~ ラフィール

議題/・役員会報告 ・イベント例会についての勉強会、打ち合わせ
・クリスマス家族担当例会打ち合わせ ・その他

教育対策検討委員会

平成24年10月11日(木) 19:00~ 米子コンベンションセンター 第7会議室A

議題/・役員会報告 ・10月役員会報告
・中永廣樹先生「座談会」
・12月クリスマス家族担当例会について
・会員拡大について ・その他

道州制問題検討委員会

平成24年10月5日(金) 19:00~ 米子コンベンションセンター

議題/・役員会報告 ・道州制に関する勉強会
・11月担当例会について ・その他

総務・40周年事業準備委員会

平成24年10月4日(木) 19:00~ 米子コンベンションセンター

議題/・役員会報告 ・会員拡大について
・新年担当例会企画アイデア会議 ・その他

11月役員会報告

11月役員会が平成24年11月1日(木)米子食品会館にて開催されました。

当日の主な議題は以下の通りです。

- ・10月例会の開催報告 ・11月例会開催の件
- ・12月例会開催の件 ・その他

*なお、詳細につきましては、各委員長までご参照下さい。

11月例会のご案内

と き: 平成24年11月15日(木) 19:00~

と ころ: 米子市福祉保健総合センター ふれあいの里

内 容: 「道州制について考える」

担 当: 道州制問題検討委員会